

地域における市場メカニズムを活用した取組について



’13年7月11日(木)

カルビー株式会社
CalNeCo事業部

南アルプス市の紹介



山梨県 南アルプス市

人口: 73, 183人(2013年7月現在)

山梨県の西部に位置し、南アルプス国立公園が面積の大部分を占めており、豊かな自然環境にめぐまれた市です。

(日本第2位の高峰:北岳)



(桃)



(サクランボ)



特色:

本市の基幹産業は農業で、サクランボ、桃、スモモをはじめとする果樹、きゅうりやトマトなどの野菜、さらには花卉の栽培も盛んに行なわれています。

こうした「農産物」を求めて県内外から多くの人々が訪れており、主要産業としてだけでなく、重要な観光資源となっています。



事業の目的

家庭からのCO₂ 排出量削減による地域における低炭素化の促進と市民参加型の温暖化対策の取り組みの推進

①市民がエネルギー使用量や、そこから排出されるCO₂の量を知ること

⇒ エネルギー使用量・CO₂ 排出量の「見える化」

②市民が楽しみながら積極的に省エネ活動を実施

⇒ 市場メカニズムを活用した「インセンティブ制度」の構築





南アルプス市低炭素化推進協議会

南アルプス市

本取り組みの主体であり、地元への普及・啓発や市民参加者、事業者、協賛店などの開拓を行う。

カルビー(株)カルネコ事業部

事務局として、EVIの環境家計簿機能を活用した支援を行う。
将来的には他地域での活用も視野にいたした機能強化を行う。

三菱UFJリース(株)

事務局として、制度設計や運用体制構築・実施に関する支援を行う。
将来的には他地域への展開も視野にいたした支援を行う。

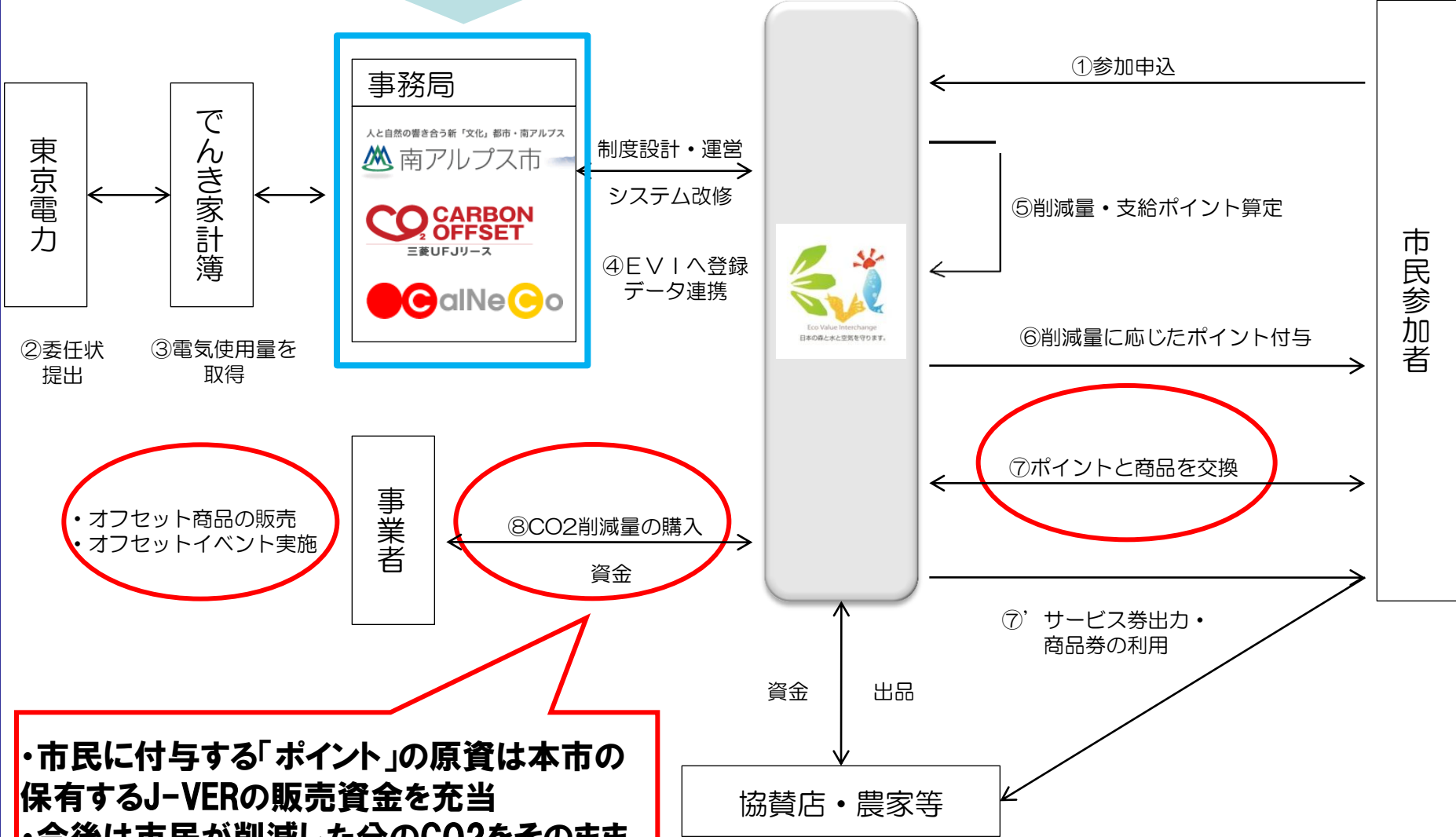
地元の団体・市民

- 事業者：CO₂削減量を購入する。
- 協賛店：ポイント交換用の商品・サービスを提供する。
- 市民参加者：CO₂排出量を削減する。
- 環境関連団体：来年度以降の継続実施を見据え、必要に応じて参加を打診する。



全体スキーム

南アルプス市低炭素化推進協議会



- ・オフセット商品の販売
- ・オフセットイベント実施

・市民に付与する「ポイント」の原資は本市の保有するJ-VERの販売資金を充当
 ・今後は市民が削減した分のCO2をそのまま企業が買取る仕組みの構築を目指す

みんなで省エネ! 豊かな明日へ、はじめての一步

「南アルプスわくわくエコチャレンジ」

環境省モデル事業 / 南アルプス市民参加者による低炭素化推進事業


わくわくエコチャレンジのしくみ

- 募集期間** 平成24年10月15日(月)～11月15日(木)
- 実施期間** 冬期3ヶ月(平成24年12月～平成25年2月)



みんなで省エネ! 豊かな明日へ、はじめの一步



 **実施期間** 冬期3ヶ月(平成24年12月～平成25年2月)

参加世帯数 : 102

CO₂削減量 : 4 t - CO₂

次期展開期間 : 2013年7月～9月

※ 3年間継続実施

「南アルプスわくわくエコチャレンジ」

環境省モデル事業 / 南アルプス市民参加者による低炭素化推進事業

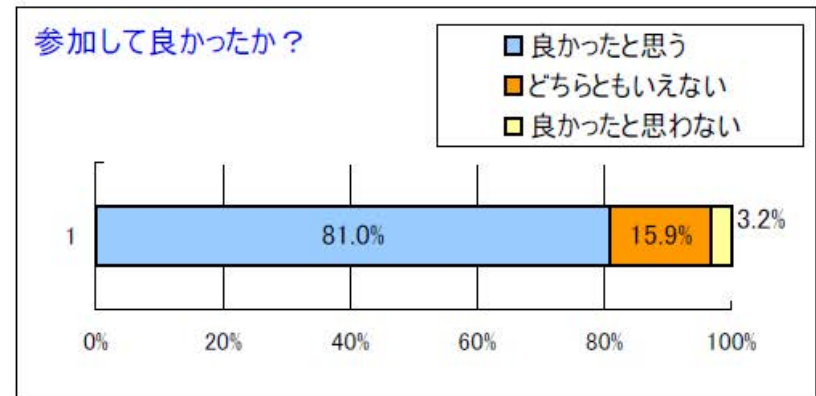
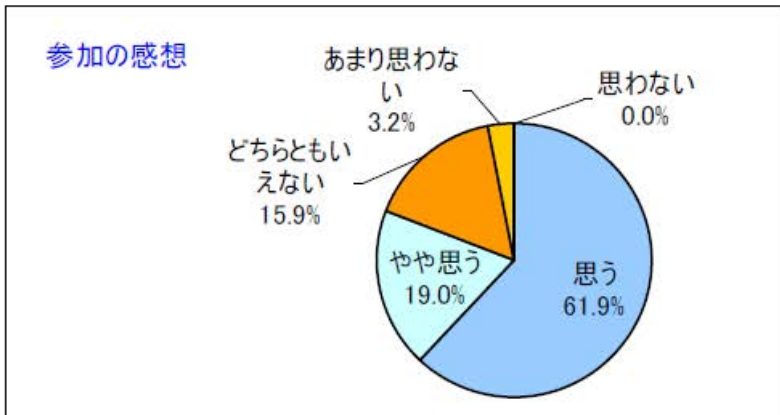
参加者アンケート

1.:参加者の感想

「南アルプス市わくわくエコチャレンジ」に参加してよかったですか? (単一選択 (n=63))

| | 選択率 | 選択数 |
|-----------|-------|-----|
| 思う | 61.9% | 39 |
| やや思う | 19.0% | 12 |
| どちらともいえない | 15.9% | 10 |
| あまり思わない | 3.2% | 2 |
| 思わない | 0.0% | 0 |
| | 100% | |

| | |
|-------------|-------|
| 思う、やや思う | 81.0% |
| どちらともいえない | 15.9% |
| あまり思わない思わない | 3.2% |



「南アルプスわくわくエコチャレンジ」

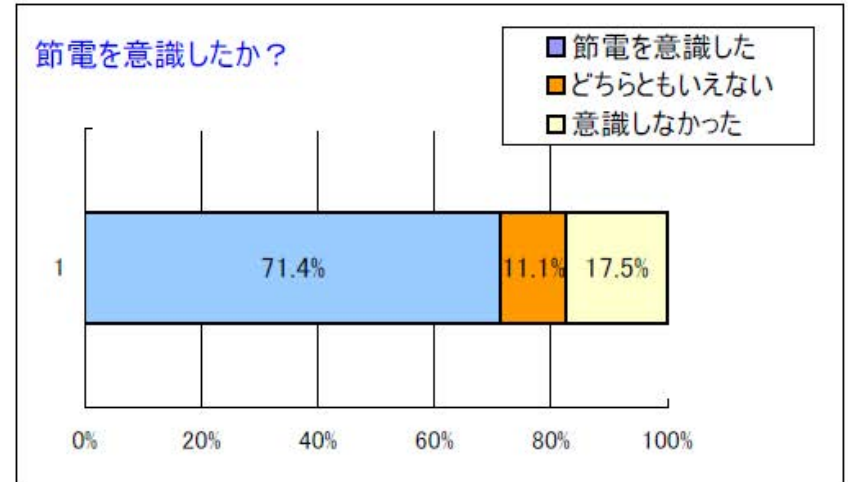
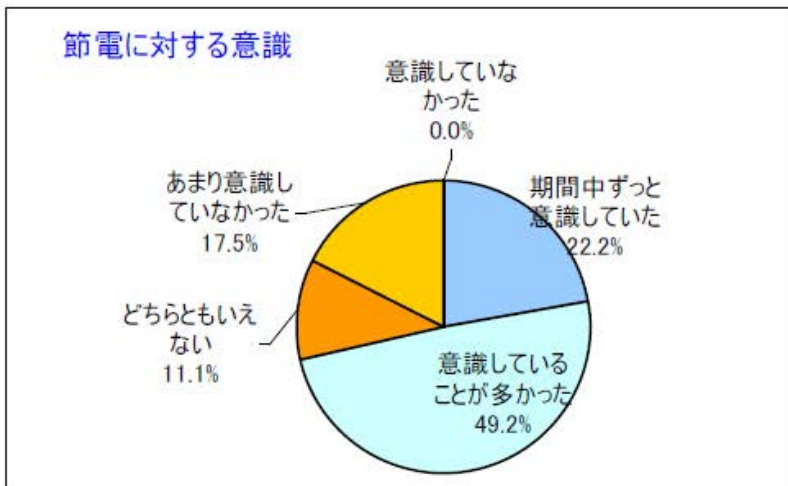
環境省モデル事業 / 南アルプス市民参加者による低炭素化推進事業

2: 節電に対する意識

「南アルプス市わくわくエコチャレンジ」の実施期間中、節電に対する意識をどのように持っていましたか？
(単一選択 (n=63))

| | 選択率 | 選択数 |
|---------------|--------|-----|
| 期間中ずっと意識した | 22.2% | 14 |
| 意識していることが多かった | 49.2% | 31 |
| どちらともいえない | 11.1% | 7 |
| あまり意識しなかった | 17.5% | 11 |
| 意識しなかった | 0.0% | 0 |
| | 100.0% | |

| | |
|--------------------------|-------|
| 期間中ずっと意識した、意識していることが多かった | 71.4% |
| どちらともいえない | 11.1% |
| あまり意識しなかった、意識しなかった | 17.5% |





「南アルプスわくわくエコチャレンジ」

環境省モデル事業 / 南アルプス市民参加者による低炭素化推進事業

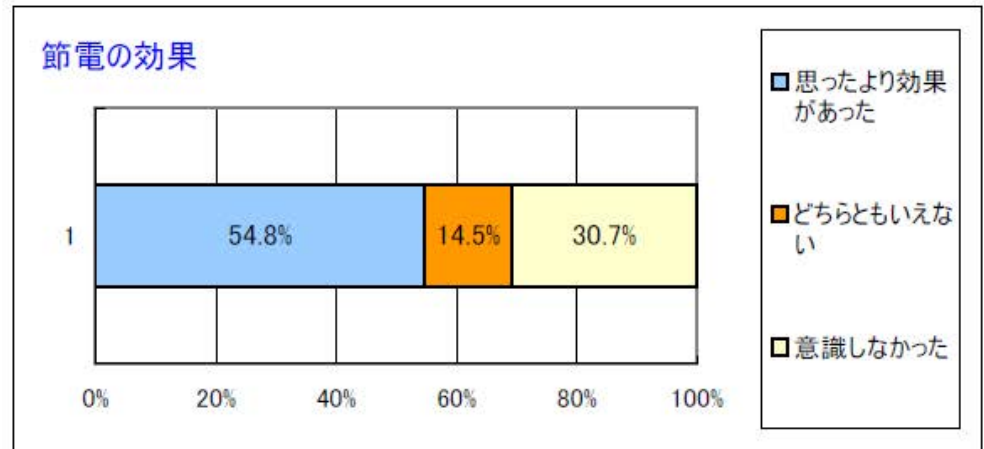
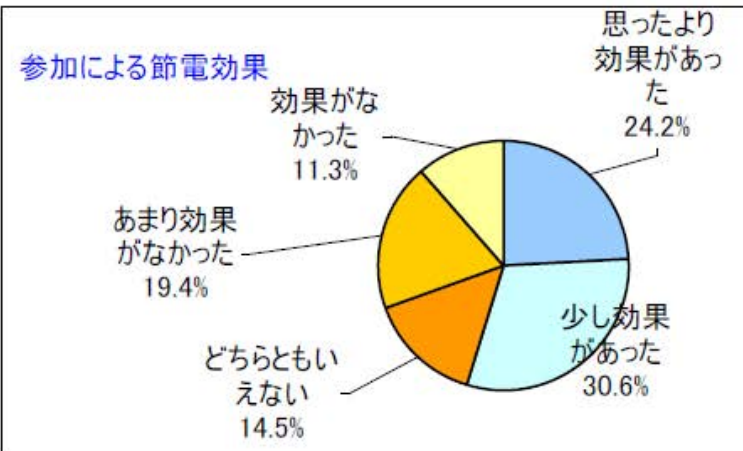
3:参加者による節電効果

期間中の節電効果はどうでしたか？

(単一選択 (n=62))

| | 選択率 | 選択数 |
|-------------|--------|-----|
| 思ったより効果があった | 24.2% | 15 |
| 少し効果があった | 30.6% | 19 |
| どちらともいえない | 14.5% | 9 |
| あまり意識しなかった | 19.4% | 12 |
| 意識しなかった | 11.3% | 7 |
| | 100.0% | |

| | |
|--------------------|-------|
| 思ったより効果があった | 54.8% |
| 少し効果があった | 14.5% |
| どちらともいえない | 30.7% |
| あまり意識しなかった、意識しなかった | |



「南アルプスわくわくエコチャレンジ」

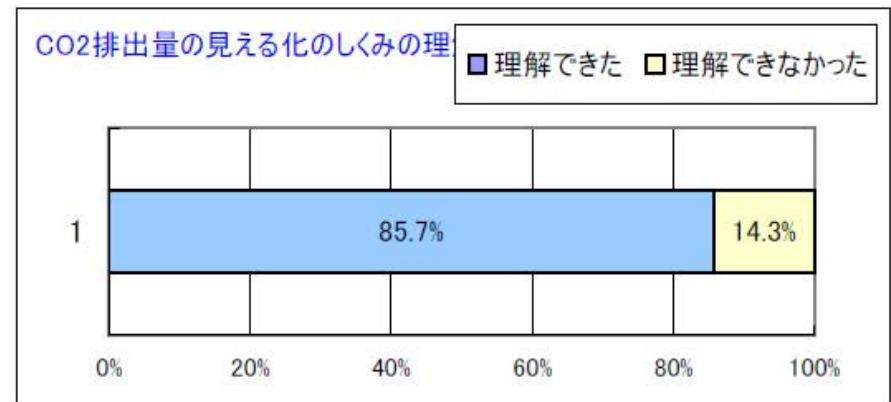
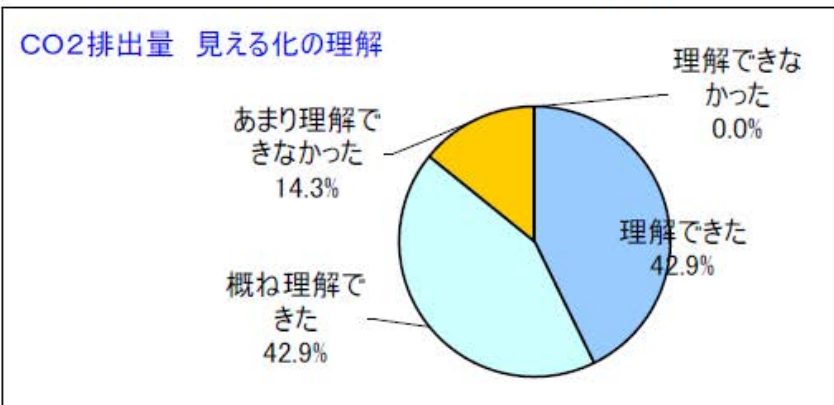
環境省モデル事業 / 南アルプス市民参加者による低炭素化推進事業

4: CO2排出量の見える化

今回の取組みでは家庭で使用する電気から出されるCO2の量を知ってもらうために「CO2削減量」=「獲得ポイント」としましたがこのことを理解できました (単一選択 (n=63))

| | 選択率 | 選択数 |
|-------------|-------|-----|
| 理解できた | 42.9% | 27 |
| 概ね理解できた | 42.9% | 27 |
| あまり理解できなかった | 14.3% | 9 |
| 理解できなかった | 0.0% | 0 |
| | 100% | |

| | |
|------------------------|-------|
| 理解できた 概ね理解できた | 85.7% |
| あまり意識しなかった、 意識しなかった | 14.3% |



「南アルプスわくわくエコチャレンジ」

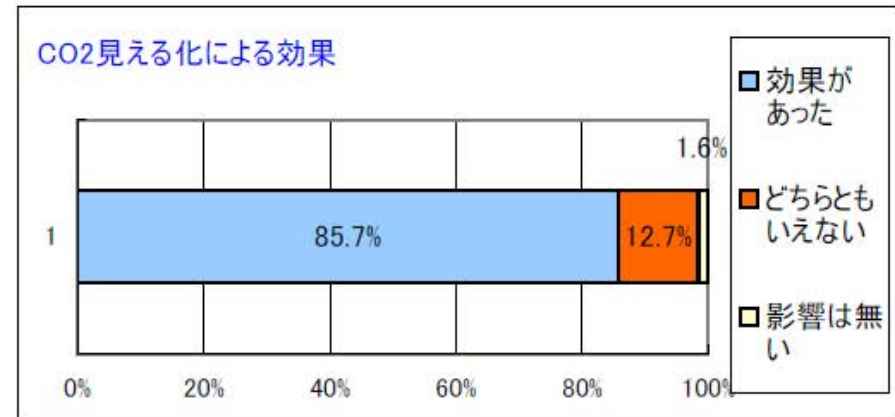
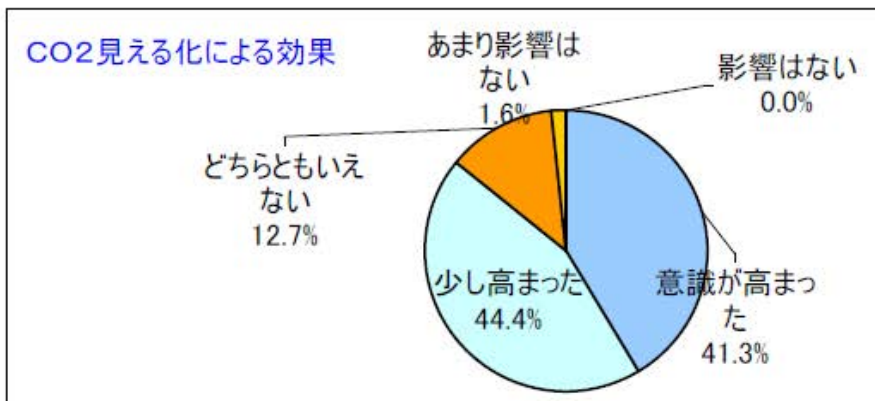
環境省モデル事業 / 南アルプス市民参加者による低炭素化推進事業

5: CO2の見える化による効果

CO2は排出量を知ることで環境への意識が高まりました (単一選択 (n=63))

| | 選択率 | 選択数 |
|-----------|-------|-----|
| 意識が高まった | 41.3% | 26 |
| 少し高まった | 44.4% | 28 |
| どちらともいえない | 12.7% | 8 |
| あまり影響はない | 1.6% | 1 |
| 影響はない | 0.0% | 0 |
| 100.0% | | |

| | |
|--------------------|-------|
| 思ったより効果があった | 85.7% |
| 少し効果があった | |
| どちらともいえない | 12.7% |
| あまり意識しなかった、意識しなかった | 1.6% |





「南アルプスわくわくエコチャレンジ」

環境省モデル事業 / 南アルプス市民参加者による低炭素化推進事業

6: 取組みに対する意見 (一部抜粋)

今回の「南アルプス市わくわくエコチャレンジ」についてお気づきになったことをご自由にお書きください
(自由記述) (n=63)

| エコチャレンジに参加して気付いたこと | (設問3) 節電効果 | (設問5) Co2見える化による効果 |
|--|------------|--------------------|
| 12月は思ったより寒く、暖房などで電気を使ってしまった。電気量が目に見えてわかり良かったです。 | 思ったより効果あった | 少し高まった |
| 少しでも節電することが出来て良かった。 | どちらともいえない | 少し高まった |
| 以前から節電していたので今回のエコチャレンジするにあたり、あまり有効なポイントは得られなかった。 | どちらともいえない | 意識が高まった |
| 去年から震災の関係で節電していたため、獲得ポイントがもらえなかったけれど次回は大量ポイントを獲得したい。 | 少し効果あった | 少し高まった |
| 特に寒さに耐えるなど無理な生活をしたわけではないのですが、電気をこまめに消すとか、用事の無い日は早寝(そして早起き)とか、ほんのちょっとしたことで思ったよりずっと節電できることを知りました。参加して節電がこんなにかんたんにできることもわかりたくさん景品も頂けて本当に良かったです。 | 少し効果あった | 意識が高まった |
| 普段より意識しているようにしたが、もともと電気をこまめに消す、コードを抜くなどしているため、今年は家にいる時間が増えたせいか削減できず残念です。 | あまり意識しなかった | 少し高まった |
| 家族が増えた事から前年比にすると全く効果がなかったが、ひとりひとりが節電の意識は持っていました。それにより来年度同時期には効果が期待できると思います。 | 思ったより効果あった | 意識が高まった |
| 節電は意識してもなかなか実行が出来なかった。 | どちらともいえない | 少し高まった |
| 節電を意識していたが寒さが厳しく暖房器具をたくさん使用してしまった。結果として残念なことになったので夏はがんばりたい。 | あまり意識しなかった | 少し高まった |
| 素晴らしい取組みだと思いました。 | 思ったより効果あった | 少し高まった |

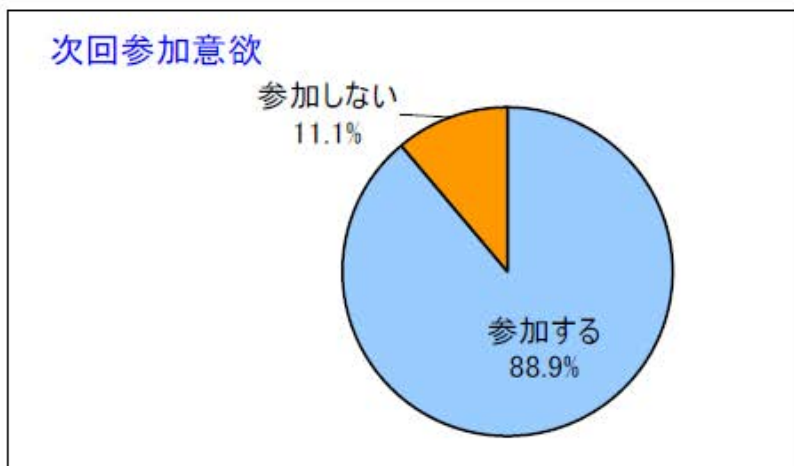


7:「南アルプス市わくわくエコチャレンジ」の次回参加

南アルプス市では今年の夏期(7月～9月)もわくわくエコチャレンジの実施を予定しており、今回ご参加いただいた方については手続きなく引き続きご参加いただくことができます。次回のわくわくエコチャレンジに参加しますか？

(単一選択 (n=63))

| | |
|-------|----|
| 参加する | 56 |
| 参加しない | 7 |



夏季(7月～9月)は参加募集120世帯に対して、**124世帯**がわくわくしながらエコチャレンジしています。



Eco Value Interchange
日本の森と水と空気を守ります。

